

テリー・ギリアムのドン・キホーテ (2018)

THE MAN WHO KILLED DON QUIXOTE

メディア 映画

ジャンル コメディ アドベンチャー ファンタジー

製作国 スペイン/ベルギー/フランス/イギリス/ポルトガル

色彩 Color

時間 133分

初公開日 2020/01/24

公開情報 ショウゲート

映倫 G

【キャッチコピー】

映画が、全てを狂わせる

【解説】

「未来世紀ブラジル」「フィッシャー・キング」の鬼才テリー・ギリアム監督が、長年映画化に挑みながらも様々なトラブルに見舞われ、ことごとく頓挫してきた“呪われた企画”を、構想からおよそ30年の時を経てついに執念で完成させた奇想天外コメディ。情熱を失った若手監督が、自分をドン・キホーテと信じる老人に振り回されながら繰り広げる大冒険の行方を、現実と幻想が入り乱れる奔放な筆致で描き出す。主演は「スター・ウォーズ」シリーズのアダム・ドライヴァーと「天才作家の妻 -40年目の真実-」のジョナサン・プライス。共演にステラン・スカルスガルド、オルガ・キュリレンコ。

CM監督として活躍するも、すっかり仕事への情熱を失ってしまった若者トビー。撮影をしていたスペインの田舎で、怪しげな男から売りつけられたDVDは、なんと自分が学生時代に監督した映画「ドン・キホーテを殺した男」だった。偶然にもロケ地がすぐ近くだったことから、バイクで舞台となった村へと向かうトビー。映画でドン・キホーテを演じた靴職人の老人と再会するが、彼は自分を本物の騎士だと思い込んでいた。しかもトビーを忠実な従者サンチョと疑わず、自らの冒険の旅に彼を連れ出すのだったが…。

【クレジット】

監督	テリー・ギリアム	Terry Gilliam
製作	マリエラ・ベスイェフスキ	Mariela Besuievsky
	ヘラルド・エレロ	Gerardo Herrero
	エイミー・ギリアム	Amy Gilliam
	グレゴワール・メラン	Gregoire Melin
	セバスティアン・ドウロワ	Sebastien Delloye
製作総指揮	アレッサンドラ・ロ・サヴィオ	Alessandra Lo Savio
	ジョルジャ・ロ・サヴィオ	Giorgia Lo Savio
	ジェレミー・トーマス	Jeremy Thomas
	ピーター・ワトソン	Peter Watson
	J・ロペス・ブランコ	J. Lopez Blanco
	F・トゥウエード	F. Touwaide
脚本	テリー・ギリアム	Terry Gilliam
	トニー・グリゾーニ	Tony Grisoni
撮影	ニコラ・サンチョ・ペコリーニ	Nicola Sancho Pecorini
プロダクションデザイン	ベンジャミン・フェルナンデス	Benjamin Fernandez

衣装デザイン

編集

音楽

出演

レナ・モッサム

レスリー・ウォーカー

テレサ・フォント

ロケ・バニョス

アダム・ドライヴァー

ジョナサン・プライス

ステラン・スカルスガルド

オルガ・キュリレンコ

ジョアナ・ヒベイロ

オスカル・ハエナダ

ジェイソン・ワトキンス

セルジ・ロペス

ロッシ・デ・パルマ

ホヴィク・ケウチケリアン

ジョルディ・モリャ

Lena Mossum

Lesley Walker

Teresa Font

Roque Baños

Adam Driver

Jonathan Pryce

Stellan Skarsgard

Olga Kurylenko

Joana Ribeiro

Oscar Jaenada

Jason Watkins

Sergi Lopez

Rossy de Palma

Hovik Keuchkerian

Jordi Molla

トビー

ドン・キホーテ

ボス

ジャッキー